

大学院GP (物理・化学) 特別セミナー

長年にわたり新たな研究領域と研究環境を切り開いてこられた佐々木政子先生が集中講義のため来学される機会に、大学院GPによる特別セミナーをお願いしました。先生の体験談も交えてやさしくお話しいたしますので、分野外の方もどうぞご参加ください。学部生の参加も歓迎いたします。

**【演題】 生命と環境に関わる光科学
=研究環境は自分で拓く=**

【講師】 佐々木政子 先生 (東海大学 名誉教授)

【日時】 2009年11月19日(木) 16:30～

【会場】 南大沢キャンパス 12号館 101教室

【講師プロフィール】

現在 JSTさきがけ「光の利用と物質材料・生命機能」領域アドバイザー、太陽紫外線防御研究委員会理事、日本皮膚科学会倫理委員会委員、日本照明委員会第6部会副委員長、日本化学会男女共同参画推進委員会委員長、内閣府男女共同参画推進連携会議議員 など。

略歴 東京大学生産技術研究所技官・助手を経て、東海大学情報技術センター専任講師、同開発技術研究所助教授、同総合科学技術研究所教授、同名誉教授(2008)。

日本光生物学協会会長 (2001-02)、日本女性科学者の会会長(2003-2007) など。

【セミナーアウトライン】

光機能性材料を扱っていた東大生産研から、東海大での発想の転換。高分子からヒト皮膚へ、医学部との共同研究。紫外線と生体との関わり (DNA損傷、視物質ロドプシンの機能) の基礎研究からUV-B計測器の開発まで。

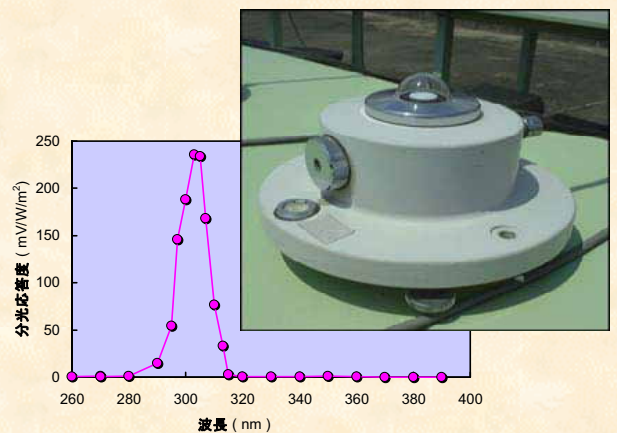
研究には場と仲間と自己啓発が必要。生産研での、光触媒により水を酸素と水素に分解するHonda-Fujishima効果発見にまつわるエピソードなどもお話しいただける予定です。

【連絡先】

浅野素子 (分子物質化学専攻・准教授) motoko@tmu.ac.jp

岡部 豊 (理工学研究科長) okabe@phys.metro-u.ac.jp

可知直毅 (男女共同参画PT委員) kachi-naoki@tmu.ac.jp



佐々木先生が開発された
太陽UV-B計測器。

・M.Sasaki et al., *J. Geomag. Geoelectr.*, 45, 473-485(1993).